

Creation
starts with you

創造はあなたから始まる

山梨県人事委員会事務局

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1
TEL.055-237-1111 (県庁代表) 内線8703～8708 TEL.055-223-1821 (直通)

職員採用サイト

採用試験に関する情報、仕事に関する情報等、詳しい情報はここから
<https://www.pref.yamanashi.jp/jinji-iin/saiyou/>



山梨県ホームページ

<https://www.pref.yamanashi.jp/>



やまなし in depth

山梨県政の深層と真相がわかる
<https://yamanashi.media/>



山梨県職員採用の公式SNSでは採用試験やイベント情報のほか、職種や職員の仕事の様子などを広く発信していきます。
フォローやシェアをお願いします！



山梨県職員採用



@yamanashisaiyou



@yamanashi.pref_saiyou



Creation

山梨県職員ガイド

YAMANASHI PREFECTURE

2026

ともにやまなしの未来を創ろう





生まれ育った地域に貢献できる



カーボンニュートラルを牽引する山梨県において脱炭素社会実現に貢献できる



自然豊かな場所で働くことができる



森林に関わる幅広い業務に携わることができる

先輩職員に聞く！ 山梨県庁で働く魅力



山梨県の将来を見据えて働くことができる



地域を支える人を育てることができる



若いうちから大規模な工事に携わることができる。



ワークライフバランスが取りやすい

山梨県には自然環境、食文化、地場産業、先端技術産業など多くの地域資源があり、それらを最大限に活かした施策を展開しています。
全ての県民にもれなく豊かさを届けることのできる社会を目指して、私たちと一緒に働きませんか。

INDEX

04 職員インタビュー
08 職種紹介
10 多様な働き方!!
11 職員の勤務条件

11 託児所「きつずるーむ県庁別館」
12 新任職員研修
12 派遣研修
13 職員のチャレンジ促進

14 キャリアパス
15 採用試験の概要
15 Q & A

山梨県職員の目指すべき姿

創意工夫と高い生産性、前向きな姿勢で組織に貢献できる職員

- ① 課題の解決に向けて自ら考え工夫するなどの創造性を発揮する。
- ② 一定の労働時間に対する成果の最大化、あるいは、一定の成果に対する労働時間の最小化によって生産性を高める。

仕事に付加価値を生み出すとともに、課題や困難から逃げずに前向きにチャレンジし、組織として成果を生み出すことに貢献する。



とある1日

08:30
勤務開始

10:00
週例ミーティング

12:00
昼休み

13:00
打合せ

14:00
庶務事務、議事録作成

17:15
勤務終了

行政

知識や視野が広がっていくのを実感

新事業チャレンジ推進課 主事 平成31年度採用

初任の県土整備総務課では、本庁で公共工事の入札を担当しました。次に配属された富士・東部農務事務所では農地転用許可申請の審査を担当。その後、民間企業に出向し、現在は新事業チャレンジ推進課で、地域課題解決のための官民連携業務に取り組んでいます。

行政職は、2～3年の間隔で人事異動があり、その度に新たな分野の業務を担うことになるため、常に新しいことを経験できる点にやりがいと面白さを感じています。もちろん、最初は慣れない業務に戸惑うこともあります。未知の領域に飛び込むことで、自分自身の知識や視野が広がっていくのを実感します。また、業務を通じて、山梨県を多角的に捉える視点が養われ、地域の新たな魅力や課題に気づけることも、この仕事の魅力の一つです。



とある1日

08:30
勤務開始

09:00
水力発電所新設工事設計積算

11:00
メーカーとの打合せ

12:00
昼休み

13:00
水力発電所新設工事施工監理

17:15
勤務終了

電気

全国に先駆け展開する施策に携わる

電気課 技師 令和7年度採用

これまで、新規小水力発電所の建設工事の施工監理や新規開発地点の調査、既存の水力発電所のリブレース工事の設計積算、県有施設の照明更新工事の設計書作成を行ってきました。

特に、新規小水力発電所の建設業務では、設計図に描いたものが現実の構造物として新設される過程を間近で見ることができ、大きなやりがいを感じます。また、県営の水力発電所で生み出したクリーンな電気を、電力会社を通じて県内の家庭や工場に供給しており、県民の日常生活に直接役立つとともに地球温暖化対策に貢献している点も電気職の魅力です。

さらに、電気職は水力発電事業以外にも、全国に先駆けかつ世界基準での視点で展開するカーボンニュートラルの取り組み（P2Gシステム）を推進しており、持続可能な社会の実現に向けた先進的な施策に携われる点も魅力だと感じています。



水力発電所へ一日掛けて調査に行った際に、現地の状況と図面に大きな差異があると判明。実際に現地に行き、自身の目で確認することの重要性を感じました。業務で現場に行く機会も多く、電気に関する専門性を高めることができます。



とある1日

08:30
朝礼

08:45
課内回覧の確認

09:30
現地調査

12:00
昼休み

14:00
現地調査

15:30
所内会議

17:30
勤務終了

獣医師（衛生）

衛生指導により
公衆衛生の向上に貢献

富士・東部保健福祉事務所 主任 平成27年度採用

これまでに保健所、食肉衛生検査所、人事交流で家畜保健衛生所に配属経験があり、食肉検査業務や畜産農家への衛生指導を行ってきました。現在は保健所でペットショップ等の動物を取り扱う施設の登録業務や食品関連事業に係る許可業務をしています。具体的には、事業者から施設の基準に沿うか図面相談を受け、施設の完成後に現地確認を行っています。

ときには犬猫の引取り業務や食中毒調査等のタフな仕事もありますが、衛生指導により公衆衛生の向上に貢献できるやりがいのある仕事です。獣医師としては、食肉衛生検査所を始めとする検査機関にて調査研究に繋がる検査業務を経験できること、動物病院とは違ったアプローチで愛玩動物の福祉に関わることが魅力だと思います。



猫の多頭飼養崩壊への対応が印象に残っている業務です。飼養者やその家族への働きかけに加え、他の行政機関の協力を頂き最終的には適正飼養の状態にすることができました。行政獣医師はこういった事例に欠かせない存在だと思います。



とある1日

08:30
勤務開始

09:00
工事進捗確認

12:00
昼休み

13:00
工事書類作成

16:00
請負業者と打合せ

17:30
勤務終了

林業

自然と寄り添い山梨を守る

峡南林務環境事務所 技師 令和3年度採用

採用時は、民有林内で実施した森林整備に対して補助金を交付する業務と苗木に関する業務を主に担当していました。現在は、小規模な工事の監督や堰堤などの既設施設、林道の維持管理業務を行っています。

幅広く森林に関する仕事ができるのは林業職ならではのところです。採用時には森林組合などに関わることも多く、今は主に工事を受注した建設業者の方々と日々話し合いながら業務を行っています。

山梨県は山に囲まれ、生活のすぐそばに森林があります。近年の豪雨災害を踏まえると、間伐などによる森林整備の推進、堰堤設置や山腹工事による不安定土砂の抑制は、短期間では効果が見えにくいかもしれませんが、県土の保全を支える重要な仕事だと思っています。



苗木に関する業務を担当し、畑一面の苗木を見た時は圧巻でした。特にカラマツの苗木の形が気に入ります。他にも、災害により崩れた林道を直す工事を監督し、工事担当者とは話し合いながら完成させたときの達成感は忘れられません。



富士・東部農務事務所での農地転用許可の業務において、許可証を発行する前に対象農地を現地で確認した経験が特に印象に残っています。富士東部は12市町村で構成されているので、さまざまな市町村へ毎月赴くのは新鮮でした。



とある1日

08:30 勤務開始

09:00 担当内打合せ

09:30 現場確認

12:00 昼休み

13:00 設計書作成

16:00 業者打合せ

17:15 勤務終了

多くの人と関わりながら
農業の維持・発展のために尽力

中北農務事務所 技師 平成30年度採用

これまで、農業の維持・発展のために、地域が望む、農道、水路、農地の整備を行ってきました。また、専門家や市町村等と協力し、小学生へ向けて田んぼの生き物調査を実施し、農業や農地の大切さを伝えてきました。

現在は、防災の観点から、ため池の整備を行っています。農家をはじめとする地域からの要望を最大限反映しつつ、工事を発注するためには、どうしたら良いか、提案しながら話し合いを行っていきます。地形等、全ての要望に応えられない場合もありますが、納得してもらえるように丁寧な説明を行っています。限られた条件下で対応する難しさと農家1人1人と話す機会が多いため、コミュニケーション能力の必要性を実感します。多くの人と関わりながら農業の維持・発展のために工事をを行い、完了できた時には大きなやりがいを感じます。



採用1年目に、農業の普及啓発を目的とした情報マガジン「耕輝」を作成しました。記事作成のために情報収集から始まり、緊張しながら関係者にインタビューを行い、上司や先輩にたくさん相談しながら完成させたことが印象に残っています。



とある1日

08:30 朝礼

08:40 1、2 限

12:10 昼休み

13:10 3、4 限

16:40 翌日の授業準備

17:15 勤務終了

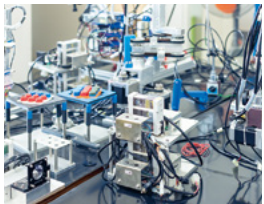
技術教育で地域を支える

産業技術短期大学校 助教 令和4年度採用

主たる業務は、生産技術科の学生指導です。本校の学生に対し、力学などの座学や金属加工の実習の指導を行います。また、進路指導の担当として、企業と学生のマッチング支援やインターンシップの予定調整なども行っています。

職業訓練職の仕事は、地域産業を支える次世代の人材を育成することです。私の勤務する産業技術短期大学校では、基礎的な座学に加えて、金属加工や機械操作の実習など、より実務的な授業を行っています。2年間の学びを経た学生が、卒業後にそれぞれの現場で活躍する姿を見ると、誇らしさとともに地域産業への貢献を実感することができます。

この仕事は直接「モノ」をつくるわけではありませんが、「人づくり」を通して地域の産業を支えることができます。そこに大きなやりがいを感じています。



昨年、卒業研究で担当した学生が、卒業研究発表会で優秀賞を受賞したことが印象に残っています。製作物の制作やプレゼンテーションの準備など、学生の半年間にわたる努力が成果として認められたことが、自分のことのように嬉しく感じました。



とある1日

08:30 勤務開始

09:30 橋梁架設工事現場立会

12:00 昼休み

13:00 設計打合せ

15:30 関係機関打合せ

17:00 設計書作成

18:00 勤務終了

自分の仕事が形として残る

新環状道路建設事務所 技師 令和3年度採用

これまでは道路施設の補修や防災対策などの維持管理業務に従事していました。現在は橋梁・道路の新設に関する設計、施工管理などを担当しています。

土木職の魅力は、自分の仕事が形として残り、地域の風景や暮らしに直接影響を与える点にあります。道路や橋などのインフラ整備を通じて、町が少しずつ変わっていく様子を実感できるのは大きなやりがいです。施設が完成に向かってできあがっていく過程を見るのも面白く、完成後に人々の生活に自然と溶け込んでいる様子を目にする、達成感を味わえます。日々の業務が地域の未来につながっていることを感じられる、非常に魅力的な仕事です。



印象に残っているのは、橋の架設工事で巨大な橋桁を夜間に一斉に吊り上げる作業です。現場で長い時間をかけて製作された橋が無事に架設されたときは安堵しました。



とある1日

08:30 勤務開始

09:00 起案文書作成、電話対応等

12:00 昼休み

13:00 担当業務の対応

16:00 打合せ

17:15 勤務終了

周囲と協力しながら前進していく

畜産課 技師 令和5年度採用

関東農政局や公益社団法人山梨県畜産協会等の各関係機関からのメールや通知文の起案および会議への出席、国や県の補助事業の取りまとめなどを担当しています。

初めは不安もありましたが、周囲のサポートや助言を受けながら少しずつ前に進み、自分の判断や行動が結果につながったとき、「やってよかった」と心から思えました。周囲と協力しながらも、自分の役割をしっかりと果たせたと実感できる瞬間が、この仕事のやりがいにつながっています。

畜産職では畜産行政、研究、普及指導、家畜防疫など、幅広い業務に携わる機会があります。畜産業に多角的に関われる点が大きな魅力だと思います。



県主催の会議に向けて資料作成や日程調整を担当し、無事に開催までこぎつけたことが印象に残っています。入念な準備を重ねた分、強い達成感を得ました。

職種紹介

さまざまな職種が、県民の笑顔を支えています。

行政

部局を横断する政策の立案・推進といった対外的な業務から部局や出先機関の予算・経理といった内部的な業務まで幅広く従事します。

主な配属先

- 本庁：各部局（各課）、企業局、教育庁 等
- 出先機関：地域県民センター、総合県税事務所、建設事務所、県立学校 等

農業

主に、農業の振興、農業経営・技術の普及指導、試験研究等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：農政部（担い手・農地対策課、販売・輸出支援課、農業技術課）等
- 出先機関：農務事務所、総合農業技術センター、果樹試験場 等

建築

主に、県庁舎、県立学校等の県有施設（建築設備を含む）の設計・工事監理等の業務や、住宅政策・建築指導等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：県土整備部（建築住宅課、営繕課）、教育庁（学校施設課）等
- 出先機関：建設事務所 等

司書

県立図書館や県立学校等で、主に、図書資料の収集、整理保存・提供、相談等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：教育庁（社会教育課）
- 出先機関：県立図書館、県立学校 等

獣医師（衛生）

主に、食品・環境衛生施設の監視指導、食肉・食鳥検査、動物愛護の推進等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：福祉保健部（衛生業務課）等
- 出先機関：保健福祉事務所、衛生環境研究所、食肉衛生検査所、動物愛護指導センター 等

学芸員

主に、作品や資料の収集保管、専門分野の調査研究、展覧会の企画運営、教育普及活動等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：観光文化・スポーツ部（文化振興・文化財課）等
- 出先機関：美術館、博物館、文学館、富士山世界遺産センター 等

警察行政

県警察の各機関で庶務・経理事務等の仕事から警察業務に関連した各種許可窓口での県民との対応等、さまざまな事務に従事します。

主な配属先

- 警察本部、警察署 等

林業

主に、森林計画、林業・木材産業の振興、林業経営・技術の普及指導、県有林造林・収獲事業、治山・林道事業等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：森林環境部（森林整備課、林業振興課、県有林課）等
- 出先機関：林務環境事務所、森林総合研究所 等

電気

主に、県営発電所、県有施設等の電気設備に関する企画、設計、施工管理、保守管理等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：企業局（電気課、新エネルギーシステム推進課）等
- 出先機関：発電総合制御所、発電管理事務所、ダム管理事務所 等

研究

①試験研究機関等で、技術支援、研究開発、人材育成等の業務に従事します。（機械、化学、金属、電気、電子、デザイン 等）
②森林総合研究所で、試験研究や技能者養成研修等の業務に従事します。（林業 等）

主な配属先

- ①産業政策部（産業技術センター、スタートアップ・経営支援課、成長産業推進課）等
- ②森林環境部（森林総合研究所）

獣医師（農政）

主に、家畜の防疫・保健衛生、試験研究及び畜産の振興等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：農政部（畜産課）等
- 出先機関：家畜保健衛生所、畜産酪農技術センター 等

化学

主に、公害の防止や廃棄物の適正処理などに関する企画立案・推進、審査・監視、環境調査及び環境アセスメントなどの業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：森林環境部（大気水質保全課、環境整備課）等
- 出先機関：林務環境事務所 等

社会福祉、心理

主に、知的、身体、精神、発達障害や児童福祉等に関する相談援助（ソーシャルワーク）、心理判定、福祉施設等での利用者（児童）の生活支援等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：福祉保健部（障害福祉課、健康増進課）、総合県民支援局（こども福祉課）等
- 出先機関：保健福祉事務所、あけぼの医療福祉センター、障害者相談所、精神保健福祉センター、児童相談所、甲陽学園、こころの発達総合支援センター、子ども心理治療センターうくすの杜 等

土木

主に、道路、河川、ダム、下水道などのインフラの整備、維持管理、都市計画や災害対策を通じて、県民の安全・安心な暮らしと地域の発展を支える業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：県土整備部（道路整備課、治水課、都市計画課）等
- 出先機関：建設事務所、ダム管理事務所、流域下水道事務所 等

畜産

主に、畜産の振興、畜産経営の安定対策、畜産技術に関する研究等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：農政部（畜産課）等
- 出先機関：畜産酪農技術センター、家畜保健衛生所 等

資格免許職

・臨床検査技師 ・理学療法士 ・作業療法士 ・歯科衛生士 ・言語聴覚士 等
それぞれの分野の専門的な能力を必要とする業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：福祉保健部（健康長寿推進課、健康増進課）等
- 出先機関：保健福祉事務所、あけぼの医療福祉センター、こころの発達総合支援センター 等

職業訓練

主に、産業技術短期大学の学生に対して、学科・実技の指導を行う業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：産業政策部（産業人材課）等
- 出先機関：産業技術短期大学校 等

文化財主事

主に、埋蔵文化財発掘調査、研究、史跡及び考古資料の活用、展示等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：観光文化・スポーツ部（文化振興・文化財課）等
- 出先機関：埋蔵文化財センター、考古博物館、博物館 等

薬剤師

薬事・毒劇物、食品・生活衛生、公衆衛生等に関する監視や、企画立案・推進の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：福祉保健部（衛生業務課、健康増進課、感染症対策センター）等
- 出先機関：保健福祉事務所、衛生環境研究所 等

農業土木

主に、農地、農業用水路、農道などの整備に関する計画、設計、施工管理等の業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：農政部（耕地課）等
- 出先機関：農務事務所 等

保健師

こどもから高齢者までの健康づくり、難病、母子保健、感染症、障害者（精神・発達障害など）の個別支援や施策の立案、市町村保健活動支援など幅広い公衆衛生業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：福祉保健部（健康長寿推進課、健康増進課）、総合県民支援局（子育て・次世代サポート課）等
- 出先機関：保健福祉事務所、精神保健福祉センター、こころの発達総合支援センター、児童相談所 等

学校事務

県内の公立小中学校に勤務し、児童・生徒の学習しやすい環境を整えるため、庶務・経理等の事務に従事します。

主な配属先

- 市町村立小中学校

警察官（A・B）

個人の生命・身体・財産の保護、犯罪の予防、捜査、交通取締り等公共の安全と秩序の維持に関する業務に従事します。

主な配属先

- 警察本部、警察署 等

行政（デジタルⅠ、デジタルⅡ）

主に、デジタルトランスフォーメーションを推進する施策の企画・提案、情報システムの最適化の推進などデジタル技術・情報通信技術を活用した政策に関する業務に従事します。

主な配属先

- 本庁：新価値・地域創造推進局（DX課）等

山梨県庁インターンシップ

学生の皆様に県職員の仕事がどのようなものかを体験し、理解を深めてもらうために、夏頃にインターンシップを開催しています。

●令和7年度の実施内容。内容は変更する場合があります。

	3～5日間	1day仕事体験
対象者	大学、高等専門学校、専修学校等に在籍する学生	
実施期間	7月、8月のうち3～5日間	8～9月のうち1日間
募集職種	職種の限定なし（希望する部署や分野で申込）	13職種のコースを用意（行政・技術専門職種）



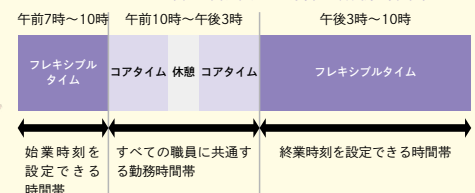
※ここでは、ここ数年採用試験を実施した代表的な職種を紹介しています。掲載されている職種について毎年採用試験を実施するとは限りません。またここに掲載されている職種以外の職種についても採用試験を実施することがあります。詳しくは各試験の試験案内で確認してください。

フレックスタイム制

公務の運営に支障がない範囲内で、勤務時間を柔軟に変形できる制度です。

- ・単位期間（1～4週間）の中で、勤務時間の総量を変えずに、1日の勤務時間の長さを変えることができます。
- ・週1回、土日以外で勤務しない日を設定することも可能です。

フレックスタイム制を利用する場合の勤務時間帯



早出遅出勤務

1日の勤務時間の長さを変えずに、始業・終業の時刻を変更できる制度です。

早出遅出勤務により、育児・介護・修学などと仕事を両立しやすくなります。

職員の声

メリハリのある勤務により、平日でも育児や趣味に時間を活用しています。

職員の声

在宅勤務で通勤不要。その時間を有効活用しています。

テレワーク

場所にとらわれず、柔軟に働ける制度です。

テレワーク制度では、情報通信機器を活用して、以下のような働き方が可能です。

・在宅勤務

自宅などで勤務するスタイル

・サテライトオフィス勤務

定められた勤務場所で働くスタイル

・モバイルワーク

出張先や勤務公署など、自宅やサテライトオフィス以外の場所で働くスタイル

職員の声

朝、子どもを学校に送ってから勤務しています。

中学校での部活動指導、NPO法人での子育て支援、果樹農家の繁忙期の手伝いなど、様々な分野で職員が活動しています。

地域貢献活動応援制度 (副業・兼業の促進)

職員が報酬を得て地域において継続的な社会貢献活動を行うことを支援する制度です。人口減少・少子高齢化が進む中、地域における公益性の高い活動の担い手も不足していますが、県職員が率先して地域に入り活動することで地域に貢献します。報酬を受け取ることも可能です。

\\ /
Various ways of working

多様な働き方!!

ライフスタイルに合わせた

柔軟な働き方が可能です。

※制度の利用には、一定の条件があります。

職員の勤務条件

🕒 勤務時間

●原則

月～金 / 8時30分～17時15分（休憩12時～13時）
※交代制により夜間や土・日曜日勤務を行う職場もあります。
※フレックスタイム制、早出遅出勤務、休憩時間の柔軟な設定、テレワーク制度などが設けられています。

📅 休暇制度

●年次有給休暇

1年間に20日（4月1日新規採用者は15日）

●特別休暇

夏季休暇、婚姻休暇、不妊治療休暇、分べん休暇、育児参加休暇、配偶者出産休暇、子の看護等休暇、育児休暇、学校行事参加休暇など

💖 福利厚生制度

●住居

職員宿舎（独身寮・世帯寮）

●健康管理

定期健康診断（全職員を対象に毎年実施）、人間ドック費用助成など

●共済・互助会制度

病気になった時の医療費給付、住宅資金や生活購入資金等の貸付、結婚出産祝金の給付など

👤 人事異動

●本庁と出先機関、事業執行業務と内部管理業務等、幅広い経験が積めるように人事異動があります。職種によっても異なりますが、概ね3年サイクルで異動するのが一般的です。

💰 給与・手当

令和8年4月採用者（主な職種）の初任給（地域手当含む）の例

大学卒業程度	高校卒業程度	警察官A（大学卒）	警察官B（高校卒）
244,200	212,500	279,200	251,100

※採用職種により初任給が若干異なることがあります。 ※学歴その他採用前の経歴により一定の基準で加算されます。
※採用前に給与改定等があった場合は、その定めるところによります。
※このほか、通勤手当、住居手当、扶養手当、期末・勤勉手当等が支給要件に応じて支給されます。

託児所「きっずるーむ県庁別館」

山梨県では、子育て世代に対する県民サービスの向上を図るとともに、職員が働きやすい環境を整備するため、山梨県庁内に一時預かりの託児所「きっずるーむ県庁別館」を設置しています。



県庁内に一時預かりの託児所があり、普段の預け先が利用できない時などに気軽に子どもを預けて働くことができます。



お部屋で遊んだり、お散歩にでかけたり、子どもたちのペースで毎日楽しく過ごしています。

採用後には、職務を遂行する上で必要な基礎的知識を学ぶ新任職員研修や、各階層で求められる能力を身につけるための研修のほか、派遣研修を実施しています。

新任職員研修（全14回）

県民のために働く公務員としての意識を確立し、県職員としての基礎を身につけ、職場への適応力を高めることを目指します。研修は、年間を通じて継続的に実施しています。

4月～5月	6月～8月	9月～12月
<div>■ 社会人基礎</div> <div>接遇、チームビルディング 等</div> <div>■ 行政実務基礎</div> <div>公務員倫理、人事評価・給与 財務会計・文書事務 総合計画、財政と予算 EBPM 情報セキュリティ 等</div> <div>■ 政策形成基礎</div> <div>思考力向上研修</div>	<div>■ 行政実務基礎</div> <div>地方自治法 ※eラーニング学習含む</div> <div>■ 行政実務応用</div> <div>災害対応</div> <div>■ 政策形成応用</div> <div>ディベート</div> <div>■ 政策形成発展</div> <div>政策立案</div>	<div>■ キャリア・内省</div> <div>リフレクション研修 フォローアップ研修</div> <div>■ 行政課題</div> <div>行政課題研修（選択式） [火山防災／ワイン／育水／協働／イノベーション／広報]</div> <div>■ 行政実務応用</div> <div>県政主要施策 知事講話</div>

※令和7年度の実施内容です。内容は変更する場合があります。
※新規採用職員には、配属された所属の先輩職員が相談や指導役となる、新任職員マンツーマン指導制度が設けられています。

行政 産業人材課 主事 令和7年度採用

生まれ育った山梨の役に立ちたい

生まれ育った山梨の役に立ちたいという想いから、県職員を志望しました。現在は、産業に関わる支援や人材育成に取り組んでおり、上司や先輩方からの指導を受けながら、業務への理解が深まってきました。自分の仕事が県の取り組みや産業に関わる皆さんに少しでも役立っていると感じられることが、やりがいにつながっています。

また、新任職員研修では、県の施策や現状を学ぶとともに、行政実務研修や政策形成研修を通じて、必要な知識や考え方を身につけることができます。今後は、様々な経験を重ね、知識や能力を身につけ、責任感を持って業務に取り組み、「県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし」の実現に貢献できるよう努力を重ねていきたいです。



派遣研修

県の組織を離れ、異なった組織風土や業務内容を経験することによって、幅広い視野や柔軟な思考力を養成し、高度な専門知識を習得するために、中央省庁・民間企業・海外派遣での長期派遣研修を実施しています。

※令和7年度の実施内容です。内容は変更する場合があります。

行政 新事業チャレンジ推進課 主事 平成31年度採用

研修での経験を活かし官民連携の架け橋に

私は2023年4月から2025年3月まで三井物産㈱に出向し、主に排出権を取り扱う業務に携わっていました。具体的には、自治体と共同で森林Jクレジットを創出する業務と民間企業へ森林Jクレジットを販売する業務を担当していました。現在は、地域課題の解決のために、地域に既に存在する事業者（プレイヤー）を見つけ出し、地域課題を抱えている方々へ繋ぐ仕事をしています。

事業者と官公庁では、時間軸や事業継続への意義・モチベーションが大きく異なるため、双方の違いを念頭に置きながら両者に関わるようにしています。特に官民連携の場面では、双方が歩み寄らなければ事業の成立が困難となるケースが少なくありません。そうした中で、両者をつなぐ架け橋としての役割を果たせる存在でありたいと考えています。



成長したい、挑戦したい気持ちを大切にしています

職員のチャレンジ促進
CHALLENGE

職員が高いモチベーションを保ちながら職務に取り組める環境づくりを推進しています。



CHALLENGE 01

ジョブチャレンジ

人事異動にあたり、事前に特定の具体的な業務と、求める人物像やスキル・資格などを示して職員を公募する制度です。

職員の業務に対するモチベーションアップ、スキル・経験を活用することによる主体的なキャリアプランの実現を図ることを目的としています。

自分の興味や関心がある業務にチャレンジして、キャリアアップをしていくことができます。

CHALLENGE 02

MBA 取得研修プログラム

職員のMBA取得を支援する制度です。職員自らが希望する大学院を選び、MBA取得のための講義等を受講します。入学検定料、入学科、授業料は県が負担します。

MBA取得後は、得た知見や人的ネットワークを活かすことができるようなポスト等への配置を検討します。※MBA（経営学修士）：経営学の大学院修士課程を修了すると授与される学位。得られる主なスキルは、経営戦略、マーケティング、組織・人事管理。

CHALLENGE 03

早期昇任

職員の頑張りや意欲を評価するため、年功序列・横並び的な処遇や昇任から脱却し、早期昇任や管理職への早期の登用を進めています。

一般的には50代で管理職となることを意欲と実績次第で40代で管理職になれる場合もあります。既に40代で管理職に登用した例もあります。



先輩の

20s → 30s → 40s → 50s

キャリアパス

紹介

自分の将来を想像してみよう

行政

男女共同参画・多様性推進課 課長 平成5年度採用

Message

人生の中で、仕事が占める時間は少なくありませんが、それはただ生活のためだけではなく、自分の価値を社会に活かす場でもあります。地域貢献できる喜びを感じながら、一緒に成長していくことが出来ればと思います。

「地域の未来づくりに貢献できる」

現在の業務内容と、
これまでのご経験について教えてください

男女共同参画・共生社会に関する総合企画、外国人の活躍推進、多文化共生の推進などを行っています。共生社会の実現や外国人施策は、注目されることも多くやりがいとともに、責任も感じています。

これまでは、福祉、教育、税務などに従事しました。その都度、勉強が必要ですが、重層的な知識を身につけることが、複雑な問題解決に役立つのではないかと思います。

キャリアを構築していく上で
軸としているものを教えてください

「輝いているお母さんがいい」当時、小学生だった娘の言葉が、私にとって働く意味を再確認するきっかけになりました。柔らかく、しなやかに、そして芯のあるリーダーでありたい。そう思えるようになったのです。かつての娘の言葉は、今、私のキャリアの軸となっています。自分らしく輝き続けるために、柔軟で持続可能なキャリアを築いていきたいと思っています。

「山梨県職員になってよかった」
と思うことを教えてください

1つは、生まれ育った故郷のために貢献できることです。社会をより良くし、地域の未来をつくっていくことができます。

もう1つは、私の仕事に対する考え方が変わったことです。仕事を通して、自分の可能性を広げていけることにやりがいを感じるようになりました。今後は、自分らしさを活かしながら、組織に貢献できる働き方を追求していきたいと思っています。

私のキャリアパス

平成05～主事 国際課ほか（H8,H13育児休業取得）
平成16～主任 秘書課ほか
平成23～副主査 総合県税事務所ほか
平成27～主査 医務課ほか
令和02～課長補佐 健康長寿推進課
令和04～総括課長補佐 健康長寿推進課
令和05～福祉保健部企画調整主幹
令和06～課長 生涯学習課
令和07～課長 男女共同参画・多様性推進課

令和7年度山梨県職員採用試験の概要

試験の区分		主な受験資格 ※年齢は採用時（4月1日）のもの	試験案内配布開始	受付期間	第1次試験日	最終合格発表日
大学卒業程度	早期枠	22歳から35歳までの者 ※職種により、資格等が必要。	3月3日	3月3日～3月24日	4月2日～4月14日	6月6日
	通常枠		5月2日	5月2日～5月21日	6月15日	8月15日
	追加募集枠		8月4日	8月15日～9月5日	9月12日～9月28日	12月5日
高校卒業程度		18歳から21歳までの者	7月1日	8月8日～8月29日	9月28日	11月17日
小中学校事務職員		18歳から29歳までの者				
民間企業等職務経験者対象職員採用選考試験		民間企業等における職務経験が5年以上の者で、61歳以下の者 ※職種により、資格等が必要。	7月11日	8月8日～8月29日	9月12日～9月28日	11月17日
非正規雇用者対象職員採用選考試験		申込開始日以前1年間に正規雇用労働者として雇用されていない者で、22歳から55歳までの者	7月11日	8月8日～8月29日	9月28日	12月5日
障害者対象職員採用選考試験		身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳等の交付を受けている者で、18歳から35歳までの者	7月1日	8月8日～8月25日	9月28日	11月17日
難病患者対象職員採用選考試験		障害者総合支援法の対象となる疾病の診断を受けている者で、18歳から35歳までの者				
警察官A	第1回	学校教育法による大学を卒業した者又は卒業見込みの者等で、33歳までの者	3月11日	3月11日～4月14日	5月11日	7月18日
	第2回			7月22日～8月22日	9月21日	12月5日
警察官B		警察官Aの学歴要件に該当しない者で、18歳から33歳までの者				

※上記の他、任命権者（知事等）が選考採用試験を実施しています。

※令和8年度山梨県職員採用試験の概要は変更する可能性があります。

採用試験、ココが知りたいQ & A

Q. 毎年、すべての職種で採用試験がありますか？

退職者数等の関係から、試験を実施する職種は年度により異なります。試験を実施する職種や採用予定人員等については、4月下旬（大学卒業程度（早期枠）は2月下旬）に山梨県職員採用サイト等で発表する予定です。（必ず各試験の試験案内で確認してください。）

Q. 学歴による受験制限はありますか？

年齢等の受験資格を定めていますが、警察官を除き学歴による制限はありません。警察官については、「警察官A」が大学卒業（見込み）の方、「警察官B」がそれ以外の方となっています。詳細は各試験の試験案内で確認してください。（保健師等一部の試験職種については、資格や免許の取得（見込み）が受験資格となっています。）

Q. 試験に合格すれば必ず採用されますか？

合格者数は、採用を辞退する者等の数を考慮して決定する場合があるため、試験に最終合格しても必ず採用されるとは限りません。人事委員会が合格者を決定した後、任命権者が採用者を決定します。また、資格・免許を必要とする試験職種では、指定日までに必要な資格・免許を取得できない場合は、採用される資格を失います。

Q. 採用までの流れを教えてください。



※警察官採用試験は、第3次試験まで実施。